



秋季火災予防運動（11月9日～15日）「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

火災が発生しやすい時季を迎えます。この火災予防運動は、一人ひとりが火災予防に対する意識を高めていただき、火災による死傷者の発生や財産の損失を防ぐことを目的に毎年実施しています。皆さんもこの運動を通じて、火災予防に対する関心を高めて、家庭や地域から火災が発生しないよう火の取り扱いにじゅうぶん注意しましょう。



119番の日

地域住民と消防をつ

なぐ電話番号にちな

で昭和62年から11月

9日が「119番の日」

と定められています。

消防情報テレフォンサービスの電話番号が変更になります

11月1日(水)から ☎050-5536-6958 に変更となります。【HP 番号：3219】

問 消防本部通信指令課

☎ 22-0119 FAX 27-0119



防火ポスターコンクール結果

<彦根市消防長賞>

森居 優生さん(鳥居居小3年)

<彦根防火保安協会会長賞>

相田 紗代さん(彦根中3年)

【金賞】林 華凜さん(鳥居居小2年)

【金賞】山口 心寧さん(豊郷小4年)

【金賞】北川 愛莉さん(鳥居居中3年)

【銀賞】元持 美花さん(稻枝東小3年)

【銀賞】小林 心音さん(河瀬小5年)

【銀賞】高橋 優月さん(彦根西中3年)

【銀賞】若林 凜さん(甲良中1年)

【銅賞】小島 あかりさん(稻枝西小2年)

【銅賞】松下 椎香さん(佐和山小5年)

【銅賞】安田 絢音さん(彦根中3年)

【銅賞】寺村 仁沙さん(豊日中1年)

【銅賞】田村 茉莉さん(彦根西中3年)

彦根市消防長賞・森居優生さんの作品を、秋季火災予防運動ポスターに採用しました(彦根防火保安協会会長賞・相田紗代さんの作品は、春季火災予防運動ポスターに採用予定)。



甲種防火管理新規講習のお知らせ

① 令和6年1月25日(水)～26日(金)

② 会場 ひこね市文化プラザ(野瀬町)

③ 申込 11月20日(月)～27日(月)

詳しくは「(一財)日本防火・防災協会」のホームページ(QRコード)をご確認ください。

問 彦根防火保安協会(消防本部消防総務課内)

☎ 22-0314 FAX 22-9427



応急手当普及員養成講習会のお知らせ

① 12月18日(月)～20日(水) ② 会場 彦根市消防本部(西今町) ③ 申込 11月24日(金)まで

詳しくは彦根市ホームページをご確認ください。

問 市消防署本署救急係 ☎ 22-6119 FAX 27-0119 【HP 番号：21162】



チケット情報

ひこね市文化プラザ

こども向け体験講座2023

12月2日(土) 10:30/13:30/15:00

しめ縄づくり【参加費】800円【定員】各10名(先着)

12月10日(日) 14:00

書き初め【参加費】500円【定員】各10名(先着)

※書道具をご持参ください。

【いずれも11月4日(土) 9:00～受付開始】

12月17日(日) 14:00 メッセホール

第24回 ひこね発!手づくり第九演奏会 小学生以上

【自由】【好評発売中】一般2,000円 当日2,500円 託児あり(有料・要予約)

※彦根市内に在住および通学の小中学生は無料招待がございます。

詳しくはお問い合わせください。

2024年2月23日(金・祝) 14:00 エコーホール

ディズニーと出逢ったひとりのピアニストinひこね～夢と魔法の音楽をあなたに～

指定 【11月11日(土)9:00～予約開始】

友の会1,700円 友の会ペア券(2枚1組)3,000円

【11月18日(土)9:00～予約開始】

一般2,000円 ペア券(2枚1組)3,500円

小学生以上

託児あり(有料・要予約)

<出演>ピアニスト 青木智哉

YouTuberにて「東京ディズニーランドをピアノで一周年する動画」が100万回以上の再生回数を記録している青木智哉。自身が編曲を手掛けたディズニー音楽によるクラシックコンサートをお届けします。

申込・お問い合わせ先 チケットセンター ☎27-5200 (9:00～19:00)

チケットはインターネットでもご購入いただけます。https://bunpla.jp/

11月の休館日：6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)

みずほ文化センター

12月9日(土) 14:00 多目的ホール

ロネとジーザ・ザ・ビッグイヤーズ・ショー

【自由】【好評発売中】 3歳以上有料

前売:500円 当日:600円

子どもから高齢者まで、椅子から落ちるほど笑わせるクラウンショー。ココロに残る幸せな時間をお届けします!



2024年1月13日(土)14:00 多目的ホール

彦根亭 みずほ寄席 vol.51「新春落語まつり」

<出演>笑福亭晃瓶、笑福亭瓶吾、笑福亭呂好、笑福亭呂翔

指定 【10月28日(土)発売(窓口9:00～、電話13:00～)】

一般 前売:1,500円 当日:1,800円

高校生以下 前売:1,000円 当日:1,200円

小学生以上

託児あり(有料・要予約)

「ほっかほかラジオ」でお馴染みの笑福亭晃瓶さん出演の

新春落語会です。初笑いは、ぜ

ひみずほ寄席で!



申込・お問い合わせ先

みずほ文化センター ☎43-8111 (9:00～17:00)

11月の休館日：7日(火)、14日(火)、21日(火)、28日(金)、28日(火)

◎表記の価格は全て税込価格です。

◎入場制限のある公演は、託児サービスを実施します。子ども1人1,000円。各ホールまで事前予約が必要です。



11月6日(月)まで「大名と菓子―百菓繚乱―」

江戸時代、菓子は、幕府の儀礼の場で重用され、江戸は、菓子作りの先進地であった京とともに、菓子文化の中心地となりました。江戸の菓子は大名を介し国元に伝えられ、特色ある菓子が各地で生まれる契機となりました。

本展では、精緻を極めた菓子木型や雛形、茶会記などから、江戸時代に花開いた大名たちの菓子文化を紹介します。



臨時休館について

■令和5年(2023年)

11月7日(火)～12月13日(水)

■令和6年(2024年)

1月16日(火)～2月16日(金)

博物館では、能舞台利用時の外気流入防止対策として使用するスライディングウォール改修工事を行うため、上記の期間臨時休館します。



【次回テーマ展予告】「龍―天翔ける霊獣―」

【開催期間】令和5年12月14日(水)～令和6年1月15日(月) 来年の干支である辰にちなみ、龍を表わした作品を展示します。

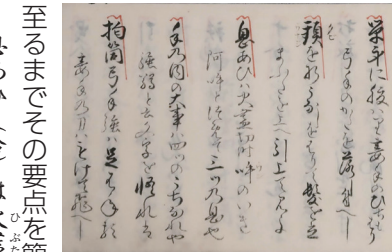


▲① 画賛「天徳院殿・・・」 個人蔵

▲① 画賛「天徳院殿・・・」 個人蔵
をみ(匠)の我等もゆる(許)されてみ(見る)謙道は、自分たちに御殿での能を見せてくれた直亮の慈愛と、在りし日の彦根藩の栄華とを懐かしみ、手を合わせる自身の姿を描いたのかもしれない。このように、藩士たちは、和歌を通じて、その心持ちを表現していました。江戸時代に多く編まれた武術指南書にも和歌が用いられる

和歌を詠む武士たち―彦根藩士と和歌―
猛き「武士」と雅びな「和歌」。一見相反する印象を受けますが、両者は無関係ではありませんでした。国学が隆盛した江戸時代中頃に降、各藩では、漢詩に加え、和歌も多く詠まれるようになりました。彦根藩でも、「彦根歌集」など藩士の手になる和歌集が編まれ、しばしば城下で歌会が開かれるなど、その活動は盛況でした。彦根藩士が詠んだ和歌には、花鳥風月を詠んだものだけでなく、故人を偲んだものも見られます。井伊家13代直弼の非業の死を遂げた後、その墓守となった藩士遠城謙道は、色づきの草画に詩歌を記して、身近な人に贈っていました。その中に井伊家12代直亮(天徳院)の五十回忌(明治32年(1899))に詠んだ和歌があります(写真①)。君いますときは高との(殿)能つつみ(数)をみ(匠)の我等もゆる(許)されてみ(見る)謙道は、自分たちに御殿での能を見せてくれた直亮の慈愛と、在りし日の彦根藩の栄華とを懐かしみ、手を合わせる自身の姿を描いたのかもしれない。このように、藩士たちは、和歌を通じて、その心持ちを表現していました。江戸時代に多く編まれた武術指南書にも和歌が用いられる

写真の古文書は、常設展示「古文書が語る世界」で令和5年12月14日(木)から令和6年1月15日(月)まで展示します(令和5年12月25日(土)31日は休館)。
【彦根城博物館学芸員 柴崎謙信】
この和歌(写真中央の和歌)では、火縄銃の火蓋を開け、引き金を引くまでの動作と呼吸の合わせ方が、リズム感溢れる表現で詠まれています。このように、五七調のリズムで覚えやすいという和歌の特性が活かされることもありました。当館が所蔵する彦根藩士の家史料には、和歌を記した短冊や懐紙などが多く伝来しており、和歌が彦根藩士にとって身近な存在であり、その生活に多様な形で彩りを与える存在であったことがうかがえます。



▲②「鉄炮笑歌集」 当館蔵 【部分】
根藩士の家に伝来した砲術の指南書「鉄炮笑歌集」もその一つです(写真②)。序文には、初学者が理解しやすいように和歌を用いたとあり、鉄砲の取扱方法から戦場での心構えに至るまでその要点を簡潔に詠み込んでいます。
息あひ(合)は火蓋切時咄のいき(息)阿咄とつめて三つの息也